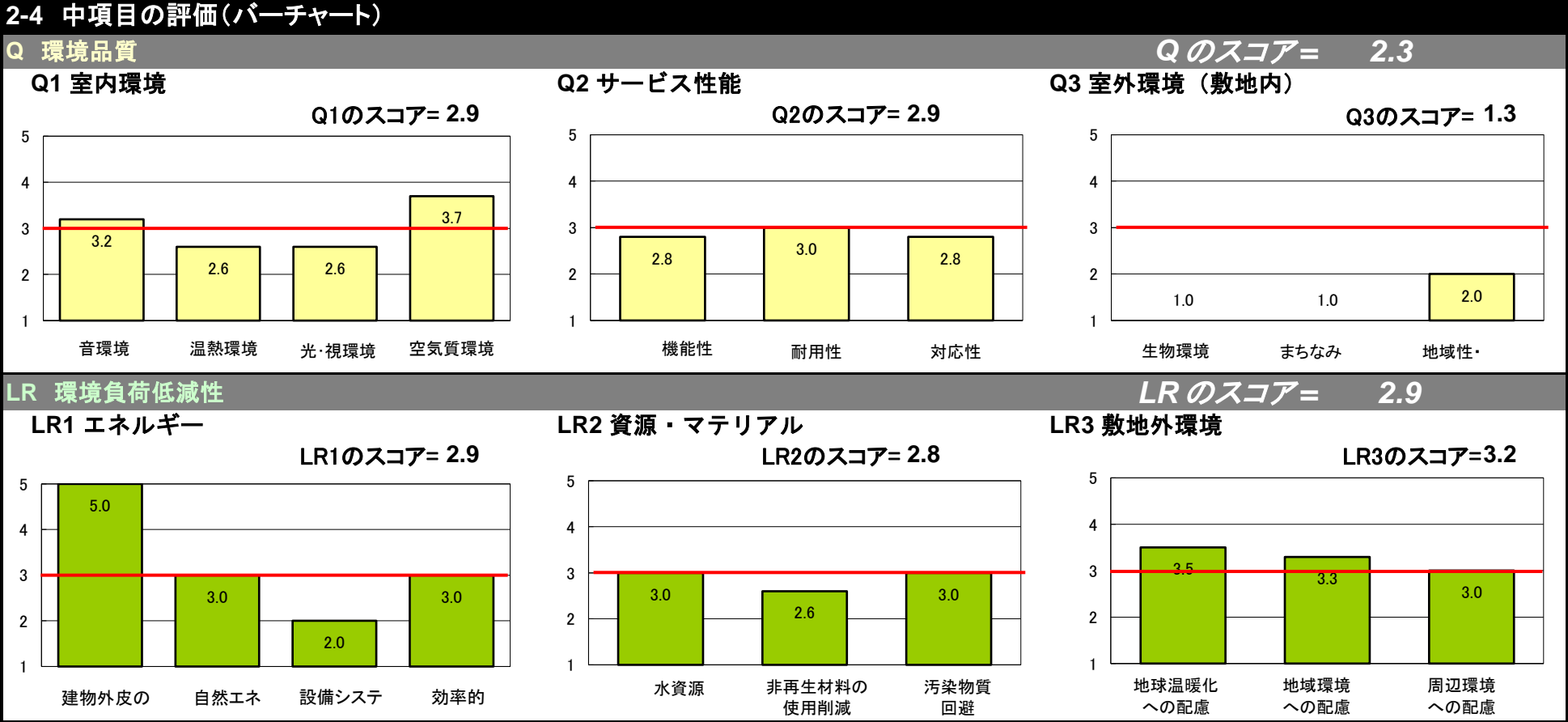
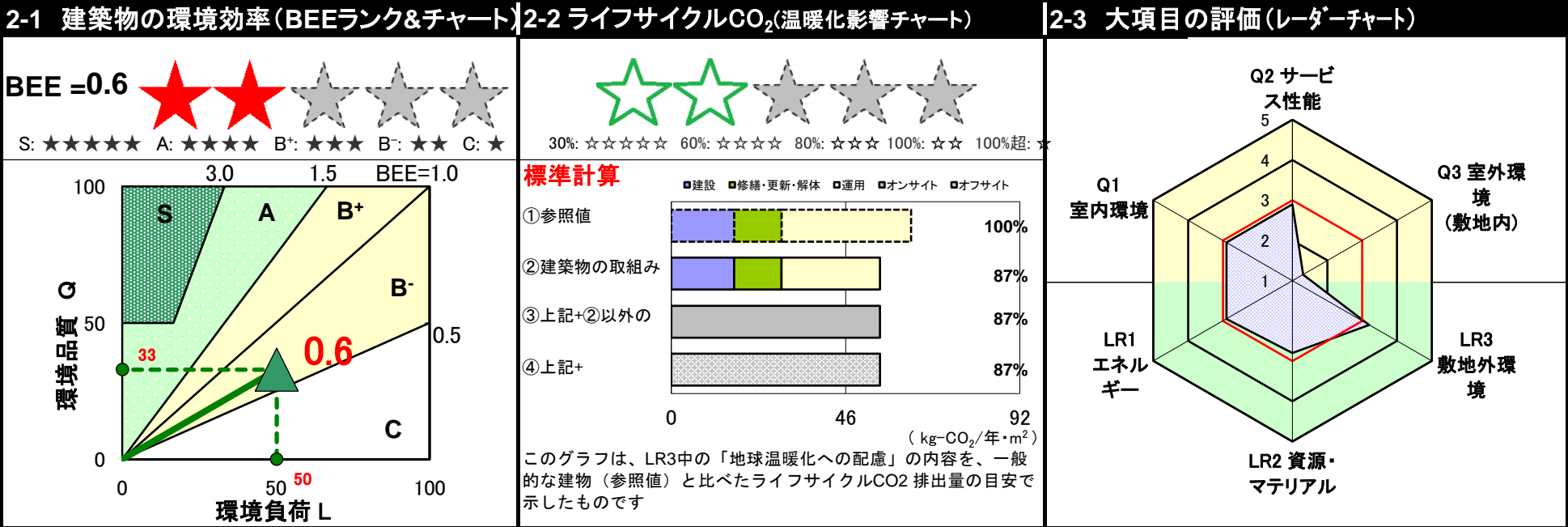


CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版\_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	沖物産株式会社 生穂新島流通センター	階数	地上1F
建設地	兵庫県淡路市生穂新島9-22 の一部	構造	S造
用途地域	無指定区域	平均居住人員	20 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2024年11月12日
敷地面積	8,327 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社たくと建築設計
建築面積	2,935 m <sup>2</sup>	確認日	2024年11月12日
延床面積	3,242 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社たくと建築設計



3 設計上の配慮事項		
総合 LCCO2排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 建築材料にF☆☆☆☆を使用している。	Q2 サービス性能 外壁材、内装材は耐用年数の長いものを採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー LED照明器具を採用し、省エネルギー化に努めている。	LR2 資源・マテリアル 内装の下地にはLGSを採用し、部材の再利用に配慮している。	LR3 敷地外環境 LCCO2排出率87%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される